

スポーツメカニクス科

2026年度 授業計画

時期	3年C巡	単元	実習	教科名	応用実習3	
科目	実習	教科書等 持参品	作業用グローブ		発行日	2026年4月1日
総時限	39時限				教科 担当	青田
総時間	62.4時間					神林
単位数	2					若林 (外部講師)

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当

- ・工作、金属加工の経験のある教員が、材料のカット、溶接、加工技術を指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ・課題の制作を通して、工作、金属加工で習得した技術を習熟する。
- ・課題の制作を通して、工作、金属加工で習得した技術の応用力を養う。

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ・設計通りの制作をして、ドリフトカートのリアアクスル部分のフレーム加工を完成させる。
- ・設計通りの制作をして、ドリフトカートのエンジン搭載部分のフレーム加工を完成させる。
- ・リアアクスルを取り付ける。
- ・エンジンを取り付ける。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

- ・各役割での取り組み姿勢及び行動をルーブリック表にて評価する。

5. 準備学習

- ・工作、金属加工で習得した技術を復習しておく。

6. 学修時間と単位

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。

スポーツメカニクス科

2026年度 授業計画

時期	3年C巡	単元	実習	教科名	応用実習3	
7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	リヤアクスルの部品の選定				電動ドリル	5
2	搭載するエンジンの選定				ディスクグラインダー	5
3	エンジン搭載位置の考察及び決定				金属用ハンドソー	1
4	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				プラズマ切断機	1
5	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				ガス溶接機	1
6	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				半自動溶接機	1
7	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				MIG溶接機	1
8	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				TIG溶接機	1
9	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				角材	適宜
10	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				丸パイプ	適宜
11	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				L字アングル	適宜
12	リヤアクスル取り付け部分のフレーム加工				リヤアクスルASSY	1
13	リヤアクスルの取付け				エンジンASSY	1
14	リヤアクスルの取付け					
15	リヤアクスルの取付け					
16	リヤアクスルの取付け					
17	エンジン搭載部分のフレーム加工					
18	エンジン搭載部分のフレーム加工					
19	エンジン搭載部分のフレーム加工					
20	エンジン搭載部分のフレーム加工					
21	エンジン搭載部分のフレーム加工					
22	エンジン搭載部分のフレーム加工					
23	エンジン搭載部分のフレーム加工					
24	エンジン搭載部分のフレーム加工					
25	エンジン搭載部分のフレーム加工					
26	エンジン搭載部分のフレーム加工					
27	エンジン搭載部分のフレーム加工					
28	エンジン搭載部分のフレーム加工					
29	エンジン搭載部分のフレーム加工					
30	エンジン搭載部分のフレーム加工					
31	エンジン搭載部分のフレーム加工					
32	エンジンの取付け					
33	エンジンの取付け					
34	エンジンの取付け					
35	エンジンの取付け					
36	エンジンの取付け					
37	エンジンの取付け					
38	エンジンの取付け					
39	エンジンの取付け					
40						